

れいわ ねんど ほうかごとう じこひょうか
 令和3年度 放課後等デイサービスピュアぴーす 自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など	備考
環境整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		○				<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数が多いと厳しい時がある ・広さに限界があり、体を動かす活動など制限ができてしまう。
	②	職員の配置数は適切であるか。		○				利用人数が多いと厳しい時がある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。		○				スロープと手すりが付いており概ねできているが、和室のみ段差がある。
業務改善	④	業務改善を進めるため職員間で課題を抽出し、解決に向けて取組み、振り返りをしているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・毎週火曜日のミーティングと長期休暇後の振り返りを行っている ・週1回打ち合わせを行い、気付いた点など話し合ったり、情報共有し、振り返りを行っている。 	
	⑤	保護者向け評価表を活用したアンケート調査実施などで、保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。		○				・必要時事業所内で検討しているが、改善が難しい時もある。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○					
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○				・年に数回研修を行っている。	

適切な支援の提供

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	○				・相談支援とも連携し、個別支援計画を作成している。	
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		○				
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○				・毎週のミーティングで話し合いの場が持てている。	
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○				・児童の様子などを踏まえて、毎週のミーティングで話し合いをしてプログラムを計画している。	
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決めて細やかに設定して支援しているか。	○				・職員間でアイデアを出し合って対応している。	
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか。	○					
⑮	その日の支援を開始する前に職員間で必ず打ち合せをし、支援の内容や役割分担について確認しているか。	○				・その日の活動や支援の流れなど確認している。	・「必ず打合せ」まではしていないが、流れや内容は話している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援を振り返り、気付いた点等を共有しているか。		○			・打ち合わせではないが、記録や消毒をしながら振り返りはしている。	・気付いたことや気になったとはその都度伝えているが特にその時間を設けているわけではない。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○					・わからない部分は一緒に居た職員に聞いて正確に描くようにしている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。		○			
	⑳	「個別支援計画」「障がいへの理解」「障害児支援」等に関する研修を実施・参加しているか。	○				
関係機関や保護者と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。		○			・コロナ禍ということもあり、全員の都合をつけることは難しいが、可能な形で調整参画している。
	㉒	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○			
	㉓	医療的ケアが必要な子どもを受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。			○		・対象者がいない
	㉔	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			○		・コロナの関係で連絡調整はしてない。
	㉕	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○			

この連携

②6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。			○			
②7	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか。			○		・コロナの関係でなかなか交流する機会がない。	・たまに公園で遊ぶ程度。
②8	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。			○			・機会があれば参加したいと考えている。
②9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○				・送迎時に行っている。 ・その日の様子を保護者へ伝えると共に必要な情報を確認している。	
③0	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○			
③1	運営規程、支援の内容、利用者負担額などについて丁寧な説明を行っているか。	○					
③2	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○				・相談事に対しては適切に対応している。	
③3	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することより、保護者同士の連携を支援しているか。			○			
③4	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○					

保護者への説明

責 任 等	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○				
	③⑥	個人情報に十分注意しているか。	○				
	③⑦	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか。	○				・視覚優位・聴覚優位等、その子・保護者の特性を配慮して行っている。
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		○			・コロナの影響で最近出来ていないが、ピュアは一と祭りがある。
非 常 時 等 の 対 応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル策定し、職員や保護者に周知しているか。		○			
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○			・不定期だが訓練を行っている。
	④⑪	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				・研修を行っている。
	④⑫	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。				○	・対象児童がいない。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○			・医師の指示書を持つ児童がいない。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○				

4

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0